

令和4年度 音楽科

教科	芸術	科目	音楽 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	高校生の音楽 I (教育芸術社)						
副教材等	高校生のための音楽研究ノート (教育芸術社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の分野を年間通して学習します。
- ・のびのびとした美しい声での歌唱、ギターや箏等の新しい楽器の基礎技術の取得を目指し、アンサンブル等自由課題へ積極的に取り組み、音楽を楽しむことを目指します。
- ・学習の到達度は、実技テスト、筆記テスト、ワークシートの提出、授業への取り組み意欲等で評価します。
- ・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生活や社会の中の音楽、音楽文化と幅広くかかわる資質、能力を育成することを目指す。のびのびとした美しい声での歌唱、ギターや箏等の新しい楽器の基礎技術の取得を目指し、アンサンブル等自由課題へ積極的に取り組む姿勢を養う。音楽の幅広い活動を通して、基本的な技術を習得し、創造的な表現と鑑賞の能力を身につける。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

4 学習の活動

※令和4年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	高校音楽のスタート	歌唱 ・校歌	<p>a: 歌唱表現の特徴について理解している。表現したいことを伝えるための呼吸や姿勢など歌唱の技能を身に付けている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。</p> <p>c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	演奏 ワーク シート 筆記テ スト	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート
	リズムアンサンブルを楽しむ	器楽 ・クラッピングカルテット	<p>a: リズム譜を読譜し、各楽器の特徴を理解している。表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質、楽器の特徴を感受しながら、どのように表現するか、表現意図をもっている。互いの演奏を聴き合い、的確に評価する。</p> <p>c: :アンサンブルに関心をもち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的に取り組もうとしている。</p>	発表 ワーク シート 筆記テ スト	発表 観察 振り返り レポート	演奏 観察 ワーク シート
	和楽器に親しもう	器楽(和楽器) ・箏曲「さくら」	<p>a: 我が国の伝統的音楽に触れ、箏曲の歴史的文化的背景を理解する。箏曲の楽譜を読譜し、楽器の特徴や奏法を理解している。表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質、楽器の特徴を感受しながら、どのように表現するか、表現意図をもっている。</p> <p>c: :日本の伝統音楽に関心をもち、音色や奏法に興味を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。</p>	演奏 ワークシ ート 筆記テス ト	演奏 観察	演奏 観察

※令和4年度以降入学生用

2学期	器楽の基礎を身に付けよう	<p>器楽 ギター・ キーボード合奏 音階 「歓びの歌」 「カントリーロード」</p>	<p>a: ギターやキーボードの特徴を理解し、基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b: 旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感じしながら表現を工夫している。 c: a: ギターやキーボードの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、弾き語りや演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>演奏 ワークシート 筆記テスト</p>	<p>演奏 発表 観察</p>	<p>演奏 発表 観察 ワークシート</p>
		<p>器楽 リコーダー いつも何度でも となりのトトロ キセキ</p>	<p>a: リコーダーの音色や奏法の特徴を理解し、それを生かした技能を身に付け、創造的に表している。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: リコーダーやギターの音色や奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。</p>	<p>演奏 ワークシート 筆記テスト</p>	<p>演奏 観察</p>	<p>演奏 観察</p>
		<p>ハーモニーを味わおう</p>	<p>合唱 輝きながら</p>	<p>a: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じとって理解し、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。 b: 旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c: 曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>演奏 ワークシート 筆記テスト</p>	<p>演奏 観察</p>

※令和4年度以降入学生用

3学期	鑑賞のステップアップ	鑑賞 「ボレロ」	<p>a: 楽曲の特徴や文化的歴史的背景、他の芸術や文化との関わりを理解している。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p> <p>c: :管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 筆記テスト	ワークシート 楽曲鑑賞	ワークシート 観察
	アンサンブルを楽しもう	アンサンブル 自由課題	<p>a: 楽曲や楽器の特徴を理解し、表現したいことを伝えるための歌唱や器楽の技能を身に付けている。</p> <p>b: 旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、曲種に応じた表現を工夫し、どのように表現するかについて意図をもっている。</p> <p>c: アンサンブルに関心をもち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的に取り組もうとしている。</p>	演奏 ワークシート	演奏 発表 ワークシート	演奏 発表 相互評価 振り返りレポート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度